

Weekly 原油情勢

改定幅予想(8/21~8/27)

-1.5~-0.5

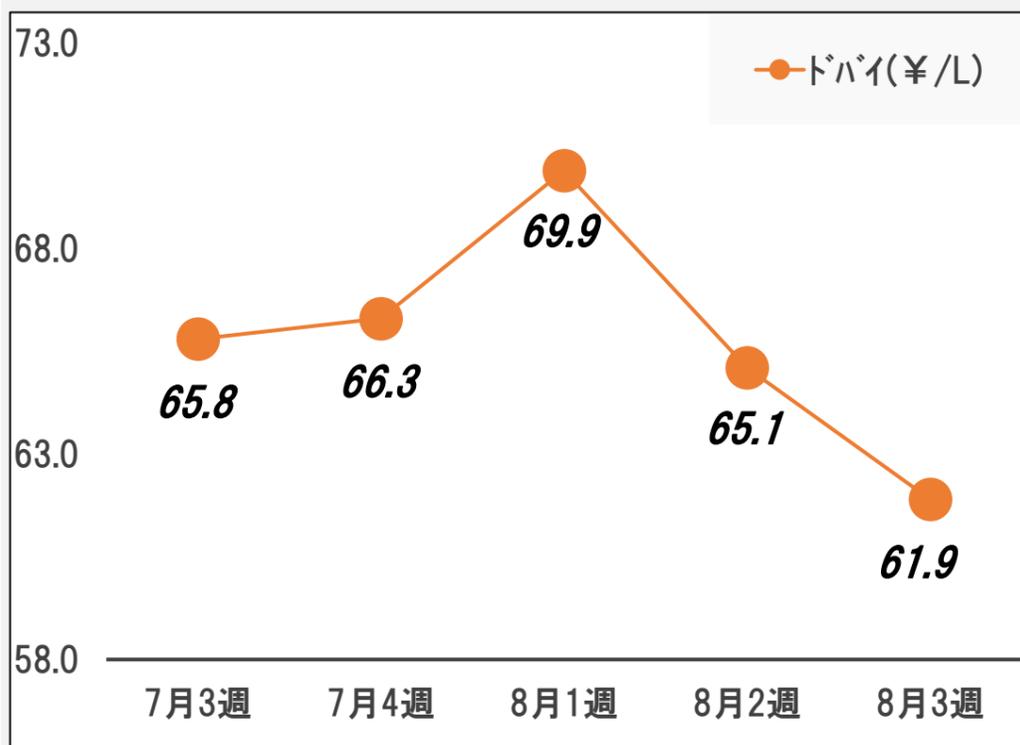
8月3週(8/12~8/18)トピックス

原油は反落。中国経済指標の小売売上高や鉱工業生産指数はいずれも事前予想を下回る結果。中国経済の不透明感が拭えないことが、原油相場に下方圧力を加えている。

過去トピックス

- 7月3週▲ 原油相場は小動き。決定的な材料がなく短期的に小幅な上げ下げが続いており膠着状態。
- 7月4週▲ 原油相場は小幅高。日米通商交渉において合意に至ったことを好感し、原油に買いが入っている。現状は強弱材料がほぼ拮抗している。
- 8月1週▲ 原油は小幅高。米国の対ロシア制裁でロシア産原油の供給減少懸念が根強い一方で、米原油在庫が予想よりも増えたため、やや売りに押されている。
- 8月2週▼ 原油は小幅まちまち。ポジション調整の買いが入る一方、複数の弱材料が散見し、相場の上値が重く推移している。

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
7月3週	7/15~7/21	70.0	149.4	65.8	0.1
7月4週	7/22~7/28	71.1	148.1	66.3	0.5
8月1週	7/29~8/4	74.0	150.2	69.9	3.6
8月2週	8/5~8/11	69.8	148.4	65.1	-4.8
8月3週	8/12~8/18	66.2	148.7	61.9	-3.2

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

